

健康

と

幸福の町

あさぎり町



## 発刊にあたって

平成28年4月14日・16日、私たちは紛れもなく、経験したことのない激震を体験しました。しかもその震源地は、熊本市から阿蘇地域という我々にとってとても身近な地域でした。東日本大震災や阪神淡路大震災の記憶が今なお私たちの脳裏から離れないでいる中で、これほど身近に大きな震災を体験するとは思っておりませんでした。「熊本地震」と後に称されたこの試練に数多くの学びを得ました。いつ訪れるかわからない災害に対して、備えるの大切さ。そして、たとえ遭遇したとしても前を向いて一つひとつあるいは一歩ずつ進むことを。まだまだ、熊本県全域でこの災難を克服できる懸命な取り組みを進めなくてはなりません。

平成32年には東京で再びオリンピックが開催されることになりました。海外との交流が加速します。これに伴い、私たちのふるさとあさぎり町は、日本のみならずグローバルな視点で、先見の明を持った産業の育成が必要になります。同時に柔軟な発想とタフな人間力を備えた人材が求められます。このような時代を生き抜く活力ある青壮年の育成に取り組みます。また、少子高齢化に備えたインフラや医療、介護、福祉の充実も進めなければなりません。あさぎり町の将来像を、若いまち 豊かなまち そして幸せを感じる「あさぎり町」とした「第2次あさぎり町総合計画」に基づき、あさぎり町が若者定住とともに精神的にも若く豊かで、だれもが住みたいと思えるような、幸せを実感できるまちを目指して邁進してまいります。

この要覧は、活力と魅力あふれる本町の姿を皆様に紹介するため発行いたしました。私たちのまちについて理解と愛着を深めて頂き、明日のあさぎり町を考える一助としていただければ幸いです。

## 町民憲章

わたくしたちあさぎり町民は  
自然を愛し  
水と緑ゆたかな町づくりにつとめます  
歴史と伝統をまもり  
文化の薫り高い町づくりにつとめます  
和の心を大切に  
明るい町づくりにつとめます  
希望と夢ふくらむ  
楽しい町づくりにつとめます  
未来につながる  
若い町づくりにつとめます

平成16年10月6日制定

## 町のシンボル (平成16年10月6日制定)



町花 (リュウキンカ)



町木 (ブナ)



町鳥 (ヒバリ)

## 町章



あさぎりのイニシャルである「A」を柔らかい曲線の「a」で表現しています。町民が助け合い前進する姿を、自然豊かな山脈の緑と、山裾を流れる球磨川を意味する青で表しました。全体の造形はハートの形で夢ふくらむ心豊かな町であることを意味しています。

あさぎり町長  
愛甲 一典